

平成17年3月31日  
株式会社 名古屋銀行

## 格付「A+（シングルAプラス）」の取得について

名古屋銀行（頭取 加藤千麿）では、株式会社日本格付研究所（JCR）より平成17年3月31日付で下記の通り格付を取得いたしましたのでお知らせします。

なお、当行は中立的な第三者による評価である格付を取得することで、投資家の方々ならびにお客さまに当行の健全性や財務内容を深く理解していただきたいと考えています。

### 記

1. 発行体 株式会社 名古屋銀行
2. 対象 長期優先債務  
長期優先債務格付とは、期限1年を超える債務について約定どおり履行される確実性の程度を示すもので、具体的な債券等を特定したのではなく、企業の包括的な優先債務の返済能力を評価したものです。
3. 格付 A+（シングルAプラス）
4. 格付機関 株式会社 日本格付研究所（JCR）

#### （参考）格付符号（長期優先債務）の定義

AAA	債務履行の確実性が最も高い。
AA	債務履行の確実性は非常に高い。
A	債務履行の確実性は高い。
BBB	債務履行の確実性は認められるが、上位等級に比べて将来債務履行の確実性が低下する可能性がある。
BB	債務履行に当面問題はないが、将来まで確実であるとは言えない。
B	債務履行の確実性に乏しく、懸念される要素がある。
CCC	現在においても不安な要素があり、債務不履行に陥る危険性がある。
CC	債務不履行に陥る危険性が高い。
C	債務不履行に陥る危険性が極めて高い。
D	債務不履行に陥っている。

A+（シングルAプラス）は日本格付研究所の格付等級（10段階）の上から3番目にあたり「債務履行の確実性が高い」という評価です。またAAからBまでの格付記号には同一等級内の相対的な位置関係を示す符号としてプラス（+）もしくは（-）による区分があり、プラスはその格付けの中でも上位を意味します。

以上